

2021年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2021年2月10日

上場会社名 株式会社PKSHA Technology 上場取引所 東
 コード番号 3993 URL http://pkshatech.com/ja
 代表者 (役職名)代表取締役 (氏名)上野山 勝也
 問合せ先責任者 (役職名)取締役 経営管理本部長 (氏名)中田 光哉 (TEL)03-6801-6718
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期第1四半期の連結業績(2020年10月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第1四半期	2,130	14.8	259	141.5	236	106.0	119	73.9
2020年9月期第1四半期	1,855	266.7	107	△36.6	114	△31.4	68	△36.4

(注) 包括利益 2021年9月期第1四半期 111百万円(△91.6%) 2020年9月期第1四半期 1,316百万円(752.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第1四半期	3.94	3.79
2020年9月期第1四半期	2.26	2.15

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年9月期第1四半期	31,260	27,683	88.2
2020年9月期	31,904	27,439	86.0

(参考) 自己資本 2021年9月期第1四半期 27,561百万円 2020年9月期 27,436百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年9月期	—	—	—	—	—
2021年9月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年9月期の連結業績予想(2020年10月1日~2021年9月30日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	9,000~ 10,000	21.7~ 35.3	760	19.7	700	16.1	350~ 450	11.52~ 14.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規1社(社名)株式会社AlgoNaut、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年9月期1Q	30,779,600株	2020年9月期	30,679,400株
2021年9月期1Q	360,049株	2020年9月期	360,049株
2021年9月期1Q	30,386,451株	2020年9月期1Q	30,480,067株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P. 3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(セグメント情報等)	P. 7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、「未来のソフトウェアを形にする」をミッションに掲げ、主に自然言語処理、画像認識、音声解析、機械学習/深層学習技術に関わるアルゴリズムソリューションを展開しております。

Mobility & MaaS事業は、Smart City化に向けてリアル空間のオペレーションを智能化させていく取り組みを行っております。画像認識に関わるアルゴリズムを活用した新たなサービス・商品等の開発ニーズを受けて、アルゴリズムソリューション及びアルゴリズムソフトウェアを販売しております。また、IoT機器からリアル空間のデータを収集しクラウドに繋げた上で顧客への製品・サービス提供を行う取り組みの一環として、駐車場機器の製造販売・駐車場運営事業を行っております。

Cloud Intelligence事業は、デジタル空間上で行われる処理を智能化させていく取り組みを行っております。アルゴリズムの活用による既存ソフトウェアの高度化・効率化や、オペレーションのソフトウェア化といったニーズに対応するアルゴリズムソリューション及びアルゴリズムソフトウェアを提供しております。

当第1四半期連結累計期間は、特定領域におけるアルゴリズムソフトウェアの強化とバリューチェーンの垂直統合を目指す成長戦略のもと、優秀な人材の採用を積極的に進めるとともに、アルゴリズムのラインアップ拡張と研究開発の加速などの先行投資に注力してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,130,510千円(前年同四半期比14.8%増)となりました。これは主に、Cloud Intelligence事業においてアルゴリズムソリューションの新規案件受注の増加及び各種ライセンスの販売が拡大したこと、及びMobility & MaaS事業において駐車場機器ソリューションの販売が堅調に拡大したことによるものです。

営業利益は259,699千円(前年同四半期比141.5%増)、経常利益は236,562千円(前年同四半期比106.0%増)となりました。これは主に売上高が増加した一方で、前年同四半期に計上した株式会社アイテック買収に関連する一過性の費用計上が当期はなかったことによるものです。

親会社株主に帰属する四半期純利益は119,821千円(前年同四半期比73.9%増)となりました。当第1四半期連結累計期間においては法人税等の実効税率が上昇していますが、これは主に当社子会社で発生した欠損金が増加し、またこれに係る繰延税金資産を計上していないことによるものです。

セグメント別の経営成績は次の通りであります。

(Mobility & MaaS事業)

Mobility & MaaS事業につきましては、当社の画像検知アルゴリズムやソフトウェアを用いたロックレスの駐車場機器ソリューションの販売が堅調に推移いたしました。また、前年同四半期に計上していた株式会社アイテック買収に関連する一過性の費用計上が当期はないことから、セグメント利益が伸長しております。

この結果、売上高は1,464,060千円(前年同四半期比13.3%増)、セグメント利益は74,782千円(前年同四半期比175.2%増)となりました。

(Cloud Intelligence事業)

Cloud Intelligence事業につきましては、アルゴリズムの活用によるオペレーションのソフトウェア化を進めるニーズが堅調に拡大しております。このような環境の中、アルゴリズムソリューションの新規案件受注とライセンスの積み上げを図るとともに、自動応答エンジン「BEDORE」を中心としたアルゴリズムソフトウェアの拡販を進めてまいりました。

この結果、売上高は670,050千円(前年同四半期比19.0%増)、セグメント利益は224,425千円(前年同四半期比45.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は31,260,715千円となり、前連結会計年度末に比べ643,971千円減少いたしました。流動資産は23,969,555千円(前連結会計年度末比2,230,363千円減)となりました。主な減少要因は、現金及び預金が3,354,115千円減少したことによるものであります。また、固定資産は7,248,144千円(前連結会計年度末比1,592,913千円増)となりました。主な増加要因は、投資有価証券が1,664,942千円増加したことによるものであります。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末における負債は3,577,584千円となり、前連結会計年度末に比べ888,061千円減少いたしました。主な減少要因は、未払法人税等が791,344千円減少したことによるものであります。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は27,683,130千円となり、前連結会計年度末に比べ244,090千円増加いたしました。主な増加要因は、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益により119,821千円、非支配株主持分が119,791千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年9月期の連結業績予想につきましては、2020年11月12日に公表いたしました「2020年9月期 決算短信」に記載した内容から変更はございません。経営環境の動向を注視し、業績予想の修正が必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

なお、業績予想は、同資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,137,073	20,782,958
受取手形及び売掛金	1,081,201	1,227,762
原材料及び貯蔵品	398,054	387,256
その他	586,081	1,574,276
貸倒引当金	△2,492	△2,699
流動資産合計	26,199,918	23,969,555
固定資産		
有形固定資産	1,296,214	1,291,659
無形固定資産		
のれん	1,936,541	1,907,004
その他	693,229	708,230
無形固定資産合計	2,629,771	2,615,234
投資その他の資産		
投資有価証券	1,255,594	2,920,536
その他	473,651	420,713
投資その他の資産合計	1,729,245	3,341,249
固定資産合計	5,655,231	7,248,144
繰延資産	49,536	43,015
資産合計	31,904,686	31,260,715
負債の部		
流動負債		
買掛金	349,504	325,248
未払法人税等	874,746	83,402
その他	1,003,350	1,051,829
流動負債合計	2,227,601	1,460,479
固定負債		
長期借入金	2,151,180	2,030,400
その他	86,864	86,704
固定負債合計	2,238,044	2,117,104
負債合計	4,465,646	3,577,584
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,962	25,683
資本剰余金	25,118,740	25,125,462
利益剰余金	3,291,337	3,411,158
自己株式	△957,010	△957,308
株主資本合計	27,472,029	27,604,996
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△35,085	△43,623
その他の包括利益累計額合計	△35,085	△43,623
新株予約権	2,095	1,966
非支配株主持分	—	119,791
純資産合計	27,439,040	27,683,130
負債純資産合計	31,904,686	31,260,715

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)
売上高	1,855,819	2,130,510
売上原価	1,137,452	1,279,997
売上総利益	718,367	850,512
販売費及び一般管理費	610,841	590,813
営業利益	107,525	259,699
営業外収益		
受取家賃	4,848	2,841
持分法による投資利益	21,552	—
その他	2,733	971
営業外収益合計	29,133	3,812
営業外費用		
支払利息	11,172	5,220
株式交付費償却	8,645	6,520
持分法による投資損失	—	10,666
その他	1,993	4,542
営業外費用合計	21,811	26,949
経常利益	114,847	236,562
特別利益		
投資有価証券売却益	8,002	—
特別利益合計	8,002	—
特別損失		
固定資産除却損	—	4,423
特別損失合計	—	4,423
税金等調整前四半期純利益	122,850	232,138
法人税、住民税及び事業税	49,769	82,965
法人税等調整額	4,182	29,561
法人税等合計	53,951	112,526
四半期純利益	68,898	119,612
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△208
親会社株主に帰属する四半期純利益	68,898	119,821

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	68,898	119,612
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,247,144	△8,538
その他の包括利益合計	1,247,144	△8,538
四半期包括利益	1,316,043	111,073
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,316,043	111,282
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△208

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額(注)	合計
	Mobility & MaaS	Cloud Intelligence	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,292,550	563,268	1,855,819	—	1,855,819
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,292,550	563,268	1,855,819	—	1,855,819
セグメント利益	27,178	153,950	181,128	△73,602	107,525

(注) セグメント利益の調整額△73,602千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない四半期連結財務諸表提出会社の一般管理費であります。

当第1四半期連結累計期間(自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額(注)	合計
	Mobility & MaaS	Cloud Intelligence	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,464,060	666,450	2,130,510	—	2,130,510
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	3,600	3,600	△3,600	—
計	1,464,060	670,050	2,134,110	△3,600	2,130,510
セグメント利益	74,782	224,425	299,207	△39,508	259,699

(注) セグメント利益の調整額△39,508千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない四半期連結財務諸表提出会社の一般管理費であります。